



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本ゼオン株式会社
 コード番号 4205 URL <http://www.zeon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中公章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 南忠幸 TEL 03-3216-2747
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日 平成25年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	148,374	16.6	16,738	46.3	18,162	76.0	10,806	94.7
25年3月期第2四半期	127,204	△5.1	11,442	△46.2	10,321	△47.8	5,550	△54.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 14,990百万円 (243.7%) 25年3月期第2四半期 4,361百万円 (△63.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	46.70	46.63
25年3月期第2四半期	24.01	23.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	354,926	176,065	48.5
25年3月期	350,508	162,057	45.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 172,262百万円 25年3月期 158,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	293,000	16.8	28,000	18.2	30,000	19.0	17,500	18.6	75.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」の「(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | | |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : | 無 |
| ④ 修正再表示 | : | 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	242,075,556株	25年3月期	242,075,556株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	10,404,920株	25年3月期	10,913,315株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	231,380,773株	25年3月期2Q	231,166,127株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会の入手方法について)

当社は、平成25年11月6日(水)に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間を振り返りますと、政府の経済対策の効果もあり円安・株価の上昇等が進み、国内経済に緩やかな回復の動きがみられたものの、欧州債務不安の長期化や新興国の景気減速など世界経済の下振れ懸念はなお拭えず、当社グループをめぐる経営環境は先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような環境のもとで、引き続き「ZΣ運動」による徹底したコスト削減に努めるとともに、エラストマー素材事業においては原料価格の変動に応じた販売価格の改定、高機能材料事業においては付加価値の高い新製品の開発と事業拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,483億74百万円となり、前年同期に比べて211億70百万円の増収となりました。また、営業利益は167億38百万円と前年同期に比べて52億96百万円の増益、経常利益は181億62百万円と前年同期に比べて78億41百万円の増益、四半期純利益は108億6百万円と前年同期に比べて52億56百万円の増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(エラストマー素材事業部門)

合成ゴム関連では、海外子会社における市況の悪化等の影響があったものの、円安を背景にした拡販が奏功し販売数量を伸ばしたことから、全体の売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年同期を下回りました。

合成ラテックス関連では、一般工業用途向けの販売が堅調であったものの、手袋向け等の販売が低調であったことなどから、売上高は前年同期を下回りましたが、営業利益は前年同期を上回りました。

化成品関連では、国内市場での石油樹脂及び熱可塑性エラストマーの販売低調並びにタイヤ会社での需要低迷の影響があったものの、モノマー販売が堅調に推移し、円安を背景に海外市場での販売も好調だったことから、全体の売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

以上の結果、エラストマー素材事業部門全体の売上高は前年同期に比べて68億71百万円増加し921億67百万円、営業利益は前年同期に比べて2億86百万円減少し106億54百万円となりました。

(高機能材料事業部門)

高機能樹脂関連では、医療用途・光学レンズ用途の販売が堅調に推移しました。高機能部材関連では、テレビ向け光学フィルムが好調であったことに加え、モバイル向け光学フィルムの販売も堅調に推移し、数量及び売上高を伸ばしました。この結果、高機能樹脂及び部材全体では売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

情報材料関連では、電池材料及びトナーは好調でしたが、電子材料などの売上高が前年同期を下回ったため、全体では売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

化学品関連では、円安の影響に加え、特殊化学品において拡販活動が進んだことにより、全体の売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

以上の結果、高機能材料事業部門全体の売上高は前年同期に比べて99億86百万円増加し330億4百万円、営業利益は前年同期に比べて56億67百万円増加し54億8百万円となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業においては、商事部門の販売が減少したこと及び塗料事業の子会社化などにより、全体の売上高は前年同期に比べて48億31百万円増加し246億32百万円、営業利益は前年同期に比べて75百万円減少し6億79百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、3,549億26百万円（前連結会計年度末比44億19百万円増加）となりました。これは主として、現金及び預金、未収入金、投資有価証券等が減少したものの、受取手形及び売掛金、たな卸資産、有形固定資産等が増加したことによるものであります。

負債は、1,788億61百万円（前連結会計年度末比95億90百万円減少）となりました。これは主として、未払法人税等が増加したものの、支払手形及び買掛金、有利子負債等が減少したことによるものであります。

純資産は、1,760億65百万円（前連結会計年度末比140億9百万円増加）となりました。これは主として、配当金支払、その他有価証券評価差額金等が減少したものの、四半期純利益及び為替換算調整勘定等が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年9月26日に公表しました業績見通しの数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,216	9,046
受取手形及び売掛金	69,299	73,412
商品及び製品	43,145	42,116
仕掛品	3,826	4,752
原材料及び貯蔵品	9,607	11,514
未収入金	31,916	29,120
繰延税金資産	2,703	2,729
その他	3,019	3,090
貸倒引当金	△75	△83
流動資産合計	175,656	175,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,817	34,304
機械装置及び運搬具(純額)	35,126	32,827
土地	18,042	18,110
建設仮勘定	16,751	25,039
その他(純額)	4,200	4,340
有形固定資産合計	108,937	114,620
無形固定資産		
その他	6,577	6,628
無形固定資産合計	6,577	6,628
投資その他の資産		
投資有価証券	51,971	50,719
繰延税金資産	901	948
その他	6,773	6,618
貸倒引当金	△306	△304
投資その他の資産合計	59,338	57,981
固定資産合計	174,852	179,229
資産合計	350,508	354,926

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,953	67,233
短期借入金	20,156	26,552
コマーシャル・ペーパー	7,000	4,000
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	3,923	5,946
賞与引当金	1,657	1,263
その他の引当金	123	1,655
その他	17,747	14,948
流動負債合計	134,560	121,596
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	29,327	22,593
繰延税金負債	8,059	7,751
退職給付引当金	11,549	12,064
その他の引当金	1,762	1,425
その他	3,194	3,433
固定負債合計	53,891	57,265
負債合計	188,451	178,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,211	24,211
資本剰余金	18,372	18,514
利益剰余金	115,836	125,254
自己株式	△8,108	△7,732
株主資本合計	150,312	160,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,848	15,343
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	△5,468	△822
年金負債調整額	△2,199	△2,505
その他の包括利益累計額合計	8,182	12,015
新株予約権	262	237
少数株主持分	3,301	3,566
純資産合計	162,057	176,065
負債純資産合計	350,508	354,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	127,204	148,374
売上原価	93,034	105,694
売上総利益	34,171	42,680
販売費及び一般管理費	※ 22,729	※ 25,942
営業利益	11,442	16,738
営業外収益		
受取利息	52	46
受取配当金	558	602
為替差益	—	1,134
雑収入	613	483
営業外収益合計	1,223	2,265
営業外費用		
支払利息	498	376
為替差損	990	—
休止固定資産減価償却費	686	345
雑損失	168	118
営業外費用合計	2,343	840
経常利益	10,321	18,162
特別利益		
その他	13	13
特別利益合計	13	13
特別損失		
固定資産処分損	107	101
投資有価証券評価損	1,460	460
その他	14	25
特別損失合計	1,581	586
税金等調整前四半期純利益	8,753	17,590
法人税等	2,989	6,591
少数株主損益調整前四半期純利益	5,765	10,999
少数株主利益	215	193
四半期純利益	5,550	10,806

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,765	10,999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,722	△483
繰延ヘッジ損益	△2	△1
為替換算調整勘定	362	4,781
年金負債調整額	△41	△306
その他の包括利益合計	△1,404	3,991
四半期包括利益	4,361	14,990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,183	14,636
少数株主に係る四半期包括利益	178	353

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,753	17,590
減価償却費	8,555	7,841
のれん償却額	—	294
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△535	△419
修繕引当金の増減額 (△は減少)	1,624	1,404
受取利息及び受取配当金	△610	△647
支払利息	498	376
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,460	460
売上債権の増減額 (△は増加)	2,024	△2,392
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,716	△21
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,872	△8,550
その他	△6,933	1,858
小計	13,992	17,794
利息及び配当金の受取額	629	682
利息の支払額	△498	△439
法人税等の支払額	△3,949	△4,247
その他	172	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,346	13,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,220	△11,610
無形固定資産の取得による支出	△366	△537
出資金の払込による支出	△473	—
その他	△226	△419
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,285	△12,566
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,110	2,869
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	6,000	△3,000
長期借入れによる収入	1,050	—
長期借入金の返済による支出	△6,335	△3,682
社債の発行による収入	—	10,000
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△1,387	△1,385
少数株主への配当金の支払額	△3	△5
その他	△94	△74
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,879	△5,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42	818
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,860	△3,235
現金及び現金同等物の期首残高	13,192	12,115
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 9,332	※ 8,880

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書 計上額 (注3)
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	84,526	23,019	107,544	19,660	127,204	—	127,204
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	771	—	771	142	912	△912	—
計	85,296	23,019	108,315	19,802	128,117	△912	127,204
セグメント利益又は 損失(△)	10,939	△259	10,680	754	11,434	7	11,442

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額7百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書 計上額 (注3)
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	90,910	33,004	123,914	24,461	148,374	—	148,374
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,258	—	1,258	172	1,430	△1,430	—
計	92,167	33,004	125,172	24,632	149,804	△1,430	148,374
セグメント利益	10,654	5,408	16,062	679	16,740	△3	16,738

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。